



株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
当上半期の業績につきましては、前年同期に比べ、売上高はプラント・システムの大口案件の売上減により減収となったものの、営業損益は、前期に実施した事業構造改革の効果および徹底したコストダウンにより増益となり、上半期としては6年ぶりの黒字化を達成しました。また、上半期決算および今後の経営環境を踏まえ、通期業績予想を上方修正しました。

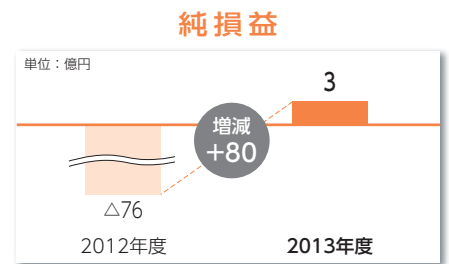
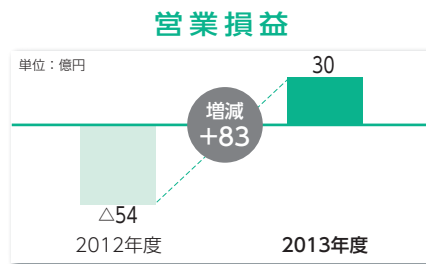
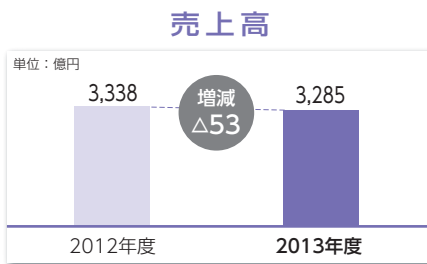
今年度は、「攻めの経営元年」と位置付けており、上半期を振り返りますと、アジア、中国での事業拡大に向けた施策が具体化し、また、発電・社会インフラ、産業インフラにおける受注が好調に推移しています。

引き続き「収益力の強化」「成長基盤の確立」に取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2013年11月
富士電機株式会社
代表取締役社長 **北澤通宏**

2013年度上半期決算

パワエレ機器、電子デバイスおよび食品流通の貢献により、黒字となりました。



セグメント別状況

	売上高			営業損益		
	2012年度	2013年度	増減	2012年度	2013年度	増減
発電・社会インフラ	694	573	$\Delta 121$	$\Delta 7$	$\Delta 10$	$\Delta 3$
産業インフラ	800	695	$\Delta 105$	$\Delta 8$	$\Delta 15$	$\Delta 8$
パワエレ機器	663	757	94	$\Delta 20$	9	29
電子デバイス	515	591	75	$\Delta 29$	17	46
食品流通	567	623	56	24	47	22
その他	298	287	$\Delta 11$	10	10	1
消去または全社	$\Delta 200$	$\Delta 242$	$\Delta 42$	$\Delta 24$	$\Delta 28$	$\Delta 4$
合計	3,338	3,285	$\Delta 53$	$\Delta 54$	30	83

売上高

前年同期に比べ
53億円減収の3,285億円

為替の円安進行による増収効果があったものの、前年同期に比べ減収となりました。

セグメント別では、パワエレ機器は海外でインバータの需要が回復し、国内メガソーラー向けパワーコンディショナの需要も増加しました。電子デバイスは、パワー半導体が自動車分野の好調持続、産業分野の需要回復を背景に、堅調に推移しました。食品流通は省エネ型環境対応自販機、コンビニエンスストア向けコーヒーマシンが堅調に推移しました。一方、発電・社会インフラおよび産業インフラは、前年同期に大口案件の計上があった影響などにより減収となりました。

営業損益

前年同期に比べ
83億円改善の30億円

事業構造改革効果に加え、全社を挙げた原価低減の推進により増益となり、黒字化を達成しました。

セグメント別では、パワエレ機器および電子デバイスは、増収効果および前期に実施した事業構造改革の効果により黒字転換しました。食品流通は増収効果および原価低減の推進により増益となりました。

純損益

前年同期に比べ
80億円改善の3億円

中間配当

1円増配の1株当たり3円としました。

安定的かつ継続的に実施することを基本とし、連結業績、今後の成長に向けた研究開発や設備投資計画および経済環境などを総合的に勘案し、前年同期に比べ1円増配の1株当たり3円とさせていただきます。

期末配当は、下半期の動向を見極め決定します。

2013年度通期業績予想

上半期決算および今後の経営環境を踏まえ、上方修正しました。

単位：億円

	2012年度 (実績)	2013年度 (4/25予想)	2013年度 (10/24予想)	増減 (10/24予想 - 4/25予想)
売上高	7,458	7,500	7,550	50
営業損益	220	270	300	30
純損益	264	140	160	20

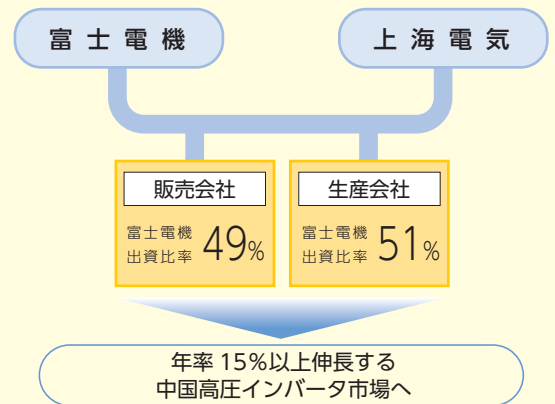
※前提為替レート 1ドル=95円、1ユーロ=125円

中国で高圧インバータ合併会社を設立

当社と「上海電気集団股份有限公司（以下、上海電気）」は、中国における高圧インバータの販売・生産において、合併会社2社を設立することに合意しました。

上海電気は、中国全土に販売網を保有し、高圧インバータを適用できる高圧モータでは中国国内シェアトップの重電メーカーです。富士電機が保有するパワーエレクトロニクスや制御分野の技術力と、上海電気が保有する機械分野の技術力および高いブランドに基づく販売力のシナジー効果により、現地設計・地産・地消による現地完結体制を構築し、中国での事業拡大を目指します。

なお、今回の高圧インバータに加え、無停電電源装置やパワーコンディショナなどに事業範囲を広げ、パワエレ機器事業を拡大し、さらに産業インフラ事業を強化することも検討しています。



高圧インバータって何だろう？

インバータは、電源の周波数と電圧の交流電力を変換し、モータの回転速度を自在に制御することで、高い省エネ効果を生み出すことができる装置です。エレベータやファン、ポンプ、空調設備、圧延機などの産業用機械、自動車、鉄道車両、家電製品などで、幅広く利用されています。

こうしたインバータの中でも、高出力なモータを制御する高圧インバータは、近年、電力・石油化学などの産業プラントや電力・社会インフラ分野での利用が拡大しています。



中国の高圧インバータ市場はなぜ伸長するの？

一次エネルギーの世界最大の消費地である中国では、約70%を工業用途で消費しており、その大半がモータによる消費です。インバータを適用することで、高い省エネ効果を生み出すことができるため、中国の高圧インバータ市場では年率15%以上の高い伸長が見込まれています。

皆様のご応募ありがとうございました

下記の企画に多数のご応募をいただき、厚く御礼申し上げます。

今後も株主の皆様にご理解いただくための取り組みを継続してまいります。

●ジェフユナイテッド市原・千葉サッカー試合ご招待

募集人数に対し大幅に上回るご応募を頂戴しました。厳正なる抽選の上、100組200名様をご招待させていただきました。



●2014年版 当社オリジナルカレンダー

ご請求いただいた株主様に、11月下旬より順次発送しております。2014年のテーマは「雄大なる富士」です。



本報告書の将来についての計画や戦略、業績見通しに関する記載は、作成時点において当社が合理的と判断した一定の前提に基づくものであり、実際の結果とは実質的に異なる可能性があります。当社はこれらの記載のうち、いかなる内容についても確実性を保証するものではありません。